











請求書に関する  
お悩みを、  
まとめて解消!

## アミューズメント業界の 請求業務に、インパクトを。

アミューズメント業界の面倒な請求作業を、  
もっともっとスマートに。  
インフォマートの企業間取引クラウドサービス  
「BtoBプラットフォーム」なら、  
取引先からの請求書がどんな形式でも受け取り可能。  
「AI-OCR」「受領代行サービス」を利用し、  
請求書をデジタルデータ化して一元管理すれば、  
作業のムダを排除し、業務効率化を実現。  
コスト構造も一目瞭然で、コスト削減にも直結します。  
とりわけアミューズメント業界での普及に  
力を入れており、導入実績も豊富。  
「BtoBプラットフォーム」で  
業界全体の請求業務を根本から変えていきます。

120<sup>※1</sup>万社  
以上利用

上場  
企業 97<sup>※2</sup>%  
以上が利用

2024年度流通金額  
62<sup>※3</sup>兆円

プロゴルファー  
都 玲華

※1 2025年8月時点 ※2 東京証券取引所プライム市場上場企業において、BtoBプラットフォームを利用して請求書発行・受領実績がある企業の割合(2025年6月時点) ※3 2024年12月時点

## 会社へ届くあらゆる請求書を、デジタルデータで集約して一元管理!

取引先からの請求書はどれでもOK!

請求書が直接届く!



紙の請求書



PDF



電子データ



- ☒ デジタル化で書類の紛失リスクも解消!
- ☒ クラウド上でまとめて承認が可能!
- ☒ 会計システムへの入力作業もゼロ!
- ☒ 電子帳簿保存法に準拠して保存できる!

### Point 1 業務効率化&コスト削減!

請求書の受取・発行、発注と請求の照合作業など、面倒な書類業務を効率化。ペーパーレス化も実現し、紙代や郵送代などのコストも大幅に削減できます。

### Point 2 アミューズメント業界で導入多数!

パチンコメーカー・ホールの各上位3社様をはじめ、業界1500社以上、大手企業の94%以上に導入済み。  
取引先が利用していれば、スムーズに活用いただけます。



デジタルデータでつながる企業間取引クラウドサービス

# BtoBプラットフォーム

商談いただいた方にもれなく、プロゴルファー・都玲華選手の特製壁掛けカレンダーをプレゼント!

無料相談会、  
実施中!



画像はイメージです。





## 社会貢献活動

# 暮らしの中で感じる意義と価値

ニユーギンググループ



『グリーンフレンドリーシップ』  
地球環境に配慮した取り組み  
2000年から始まったリ  
ユースを前提とした商品開発  
「ECOパチ」などリユースリ  
サイクルを中心とした資源循  
環事業に積極  
できたニューギ  
2024年から  
動に取り組み企

「さまざまな地域・社会で笑顔につながる支援と」の想いから始まった「ほほえみサポータープロジェクト」は、東北の被災地を支援する「BRIGHTON KUROKOプロジェクト」や、障がい児・視覚障害者を支援している。

環境の未来について考える『グ



ニューギングループは、事業活動を通じて「ECO事業」「働きやすさと働きがい」「製造メーカーの責任」「地域・社会貢献」の4つの柱でSDGs（持続可能な開発目標）達成に貢献している。本紙では2025年に取り組んだ、障がい者自立支援施設のリニューアル工事や東日本大震災の復興支援活動など社会貢献活動の一部を紹介する。



社会貢献を“体験”として届けやすいアイテムと考えたからだ。

換える「有機精練(オーガニック精練)」の考え方を取り入れ、でんぷんなどの天然素材や酵素分解を活用すること。素材面でもオーガニックを含む提案を強化している。

ルでは環境に配慮して工程全  
ことを望んでいる。

ニューギンクルーフのCS  
「活動」ほへみサポートプロ  
プロジェクトの一環として展開さ  
れている「BUY TO HOOK U

東北復興プロジェクト  
協賛第20弾はクラフトビルメーカー



大阪・泉州でタオルづくりを支える仲間たち

取組組んだのは、石巻地  
ある通称「じんだ」神社の再  
愛で。豊後で全壊したこの

は、宮城県仙台市秋保町  
のクラフトビルメー  
カー、グレートデザイン  
リユースだ。「B'VY  
TOHOKUプロジェクト」  
は2011年の東日  
本大震災で困難に直面  
した東北の企業の製品・  
特産物を、全国の人々が  
買うことで、支え、地域を  
元気にしようという  
経済復興プロジェクト  
だ。ニューキンググルー  
プはこの趣旨に賛同し、実  
行会とともに被災地企業と  
コラボ商品づくりを続け、復  
活押しを継続して今年で  
目を迎える。

[illegible]

ジェントの岩本富実行委員  
長は「震災から年月が経つほど、取り組みが薄れやすい。大きな取組ももうそろそろ必要だと感じ、地域の人もが、つらになり、日々積み重ねる小さな活動が確かな力になる。ビルという生活に近い存在だからこそ、ただでなく、地域を想ってくだれる、美味しいうたを売りたいという、地域を想ってくだれる、この自身体が大きな価値になる」と取り組みの意義について話した。

「ニューギングループは「BUY TO HOLD」プロジェクト」を、復興をモノの復旧で終わらせず、地域のためにコミュニティを強くする新たな付加価値に昇華させていく。



11年目の障がい者自立支援  
長期支援が叶えた大きな成果

ニューギングループは静岡県浜松市の特定非営利活動法人「トータルケアセンター」と協力して、障がい者支援施設が生産する製品を「技術サポート」や「気候種など」に「コラボする」として、今年も「障がい者の自立支援を通じて、地域の発展につながる」という想いのこめと6力所の事業所と「コラボ」

て商品を作成した。昨年からはこれまでの「協業して作る」「ファンイベントで告知する」「ホールに配布する」から、活動をニュウギングループだけでなく業界内で拡大していくために、ホールに配布したコラボ商品には注文書を同封するなど、商品の良さを知ってもらうだけでなく、事業所の新たな仕事の開拓に寄与できる取り組みを行っている。就労支援の根幹は、社会が事業所で働く利用者に仕事を如何に与えられるか、10年前はその機会が少なく、仕事の技能面でも鍛錬する場が不足していたが、ニュウギングループが10年をかけてその機会を創出

すること、静岡県下の事業所は少くすく活躍の場を広げていっている。現在はニューギンクルーフが支援するニューギンセンターが支援するニューギン年々大拡大、静岡県内を東・西のエリアに分け、毎年持ち回りで参加を募るかたちを取っている。当初は大量受注を請け負う自信がなかった主要事業所も、ニューギンクルーフの案件やより切った達成感から自信が付き、生産性の向上や新たな商品開発に踏み出すきっかけになった。

ニューギングループでは事業所の新たな支援として、ブラザー社製の職業用ミシンをトータルケアセンターに寄贈。これにより、事業所は新たな分野で障がい者の自立支援を行う

境に配慮した取り組み「グリーンフレンドリーシップ」との協業も行った。ツバメタオル製のハンカチに、寄贈したミシンで名入れをすることで、商品価値を高めた。

プロジェクトの意義をトー

「11年前 私たちの事業所は3カ所しかなかったが、支援してくださったことで7カ所に事業所が増えた。今後は、工賃

「東北企業の新規事業ファンイベントで認

回支援したのは、クラフトサケの酒蔵であるみんなのさかぐらだ。清酒の免許に比べ、醸造酒は取得しやすい背景から、拠点である岩手県大船渡市の特

産品であるお米を活用したお酒造りに乗り出した。肩ひじ張らず手に取れる酒で、地域とお酒好きをゆるやかにつないで

